

3大 ヴァイオリン 協奏曲

The Three Great
Violin Concertos

大谷康子(ヴァイオリン)

渡邊一正(指揮)

東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)



ヴィヴァルディ
ヴァイオリン協奏曲集 op.8より「四季」

メンデルスゾーン

ヴァイオリン協奏曲 木短調 op.64

チャイコフスキー

ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35

※都合により変更となる場合がございます。



©K.Mura



©上野隆文

1.20²⁰²⁷ [水] 14:00開演 (13:15開場) サントリーホール 大ホール

S席 8,500円 A席 7,500円 B席 6,500円 P席 5,500円 全席指定(税込)

一般発売: 2026年9月26日(土)10:00~

主催: KOA CREATIVE/MIYAZAWA & Co.

お問合せ: サンライズプロモーション 0570-00-3337 (平日12:00~15:00) ※チケットの取扱はございません

※未就学児童の入場不可。※都合により曲目が変更となる場合がございます。※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。

誰もが知っている、誰もが聴きたい名曲を
テレビでもお馴染みの「歌うヴァイオリン」大谷康子が
実力派・渡邊一正の指揮、東京フィルとともに
極上の演奏でお届けします。



大谷康子(ヴァイオリン)

Yasuko Ohtani (Violin)

2025年にデビュー50周年を迎えた。人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。同年1月には、サントリーホール大ホールにて、世界平和を願うデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。5月にはデビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマール・ゴラン/全14公演)を開催、好評を博す。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィルなど国内外の著名なオーケストラと多数共演。キーウ(キエフ)国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。CDはベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)や、ベルリンでの録音による「R.シュトラウス/ベートーヴェン・ソナタNo.5(ピアノ:イタマール・ゴラン)」(SONY)も評価が高い。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト 今日走る!」(KADOKAWA)がある。放送11年目となったBSテレ東「おんがく交差点」(毎週土曜朝8時)では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学客員教授。元東京芸術大学客員教授。元東京芸大ジュニア・アカデミー特別教授。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演奏連盟常任理事。

■ 公式ウェブサイト:

<https://www.yasukoohtani.com>

■ 公式YouTube:

「大谷康子のやっこチャンネル」

演奏動画続々公開中!



©Yukisuke Fushimi



©K.Miura

渡邊一正(指揮) Kazumasa Watanabe(Conductor)

1991年東京フィルハーモニー交響楽団を指揮してデビュー。2015年4月から東京フィルのレジデント・コンダクターおよび指揮者を2021年5月まで務める。また1995年~2002年には広島交響楽団正指揮者も歴任。これまでN響の定期演奏会を始め、日本国内の主要プロ・オーケストラへ定期的に客演しその音楽性と指揮に対する信任を得ている。オペラでは新国立劇場でマスカーニ歌劇「友人フリッツ」、バレエでも同劇場バレエ団「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ドン・キホーテ」などを指揮し、2006年「白鳥の湖」新演出の指揮でも大成功を収めた。またサンクトペテルブルグ交響楽団の定期演奏会に客演するなど、海外でも活躍している。ピアニストとしても8歳の時に東京交響楽団、東京フィルと協演。87年~89年まで渡欧しハンス・ライグラフ教授に師事。その後、東京フィル定期、広島響定期などで弾き振りを含むプログラムを行なうなど、ピアニストとしての才能も高く評価されている。

東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バットィストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に実施。2025年秋の名誉音楽監督チョン・ミョンフンとのヨーロッパ・ツアーで絶賛を博し、国際的な存在感を高めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』の他2020~21年に『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

■ 公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/> ■ Facebook /TokyoPhilharmonic/

■ X @tpo1911 ■ Instagram tokyophilharmonicorchestra

■ Youtube @tokyophilharmonicorchestra5039



©上野隆文

プレイガイド ※当日券発売ありの場合は座席選択不可となります

■ MIYAZAWA & Co. <https://www.funity.jp/tickets/miyazawac/show/3Vi270120/2/1/> ミヤザワ チケット 検索

■ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/> ■ イープラス <https://eplus.jp/>

■ サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日を除く) <https://suntory.jp/HALL/>

